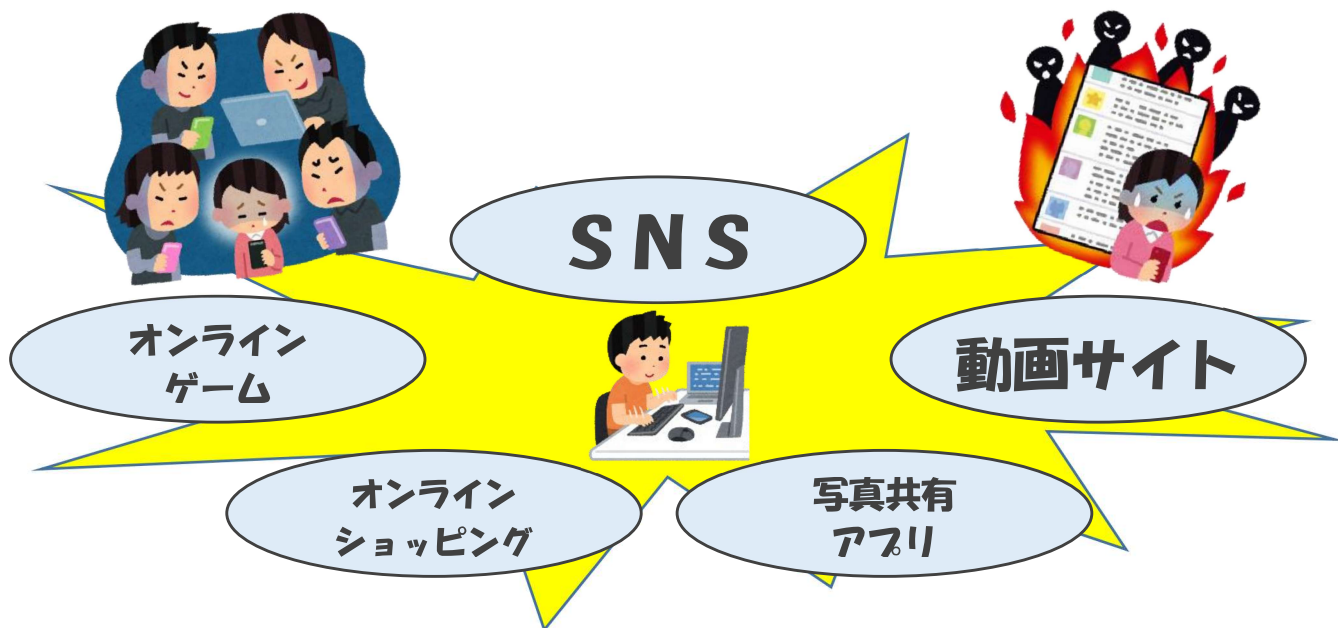


*

保護者・関係者の皆様

我が子を守る

思いがけないインターネットトラブルから



お子様との話題にしてみませんか？

子どもたちのインターネット利用は、多様化・低年齢化が見られ、インターネット利用時のトラブルも増加傾向にあります。このようなトラブルは、いつでも誰にでも起こり得るものです。

子どもにスマートフォンや携帯電話を持たせるとき、一番の責任は保護者にあります。また、子どもの成長に伴い、保護者が負わねばならない責任も大きくなっていきます。

思いがけないトラブルから子どもを守り、インターネットと賢く付き合っていくためには、ご家庭において適切なルールづくりをしていく必要があります。利用の実態や発達の段階に合わせて、ルールについて話し合ったり見直したりしていただきますよう、お願いします。



令和3年4月

昭島市教育委員会

- ☆保護者の方も一緒に、インターネットの賢い利用方法について考え、話題としてみてください。
- ☆社会で許されないことは、インターネット上でも許されないことを教えてください。
- ☆子どもが困ったときには、落ち着いて事情を聴き、親身に相談にのってください。
- ☆困ったときに相談できる窓口があることを、子どもに教えてください。(保護者の方からの相談も可能です。)

【昭島市いじめ相談ホットライン(いじめ専門電話相談)】 042-543-7633

※平日 9時~17時(土日祝日、年末年始を除く)

【24時間子供SOSダイヤル(文部科学省)】 0120-0-78310



家庭のルールを相談して決めましょう！



インターネット上のトラブルを未然防止していくために、利用段階に応じた保護者の手助けをお願いします。保護者が押し付けるのではなく、一緒に考え、守れるようにしてください。※SNSや動画サイトには、利用に関わる年齢制限があります。(多くは13歳以上となっています。)

許可すること(例)

保護者の関わり(例)

ルールづくり(例)

★レベル1★【インターネット利用 デビュー】

- インターネットサイトや動画の閲覧を許可！
- SNSは、禁止！



利用時間の決定

- 生活習慣を守ることを前提に利用時間を決める。
- レベルアップの見通しをもたせる。



- インターネットは1日____分まで。
- 食事中や移動中は使わない。
- パスワードは、保護者に教える。
- 夜、____時に保護者に返す。
(保護者のものであることの徹底。)

★レベル2★【インターネット利用 レベルアップ】

- 家族限定で、メールの利用を許可！
- SNSは、禁止！



コミュニケーションの練習

- 家族とメール交換する。
- 言葉の選び方や絵文字の活用など、伝え方を練習させる。



- メール交換は、家族とだけ。
- 自分が送られて嫌なことは送らない。
- 相手が今、何をしているか考えて送る。
- 「やばい」など本来の意味以外に使われる言葉や、流行り言葉を多用しない。

★レベル3★【SNS等の利用 デビュー】

- 家族や親戚、知人や友達に限定してメールやSNSの利用を許可！
- 知らない人とのコミュニケーションは禁止！

コミュニケーションの確認

- 相手を限定してSNSの利用を許可する。
- 直接の会話を大切に、送受信の内容確認をする。



- 友達との送受信は____時まで。
- 大量に送ったり返信を強要したりしない。
- 意味が伝わるか、相手が嫌な気持ちにならないか、送る前にもう一度確認する。
- 友達の画像は勝手に加工や送信をしない。

★レベル4★【SNS等の利用 レベルアップ】

- インターネット上で知り合う人とのコミュニケーションを許可！



利用範囲を広げ、見守る

- 社会規範が理解できたら、利用範囲を広げる。
- いじめや犯罪等に巻き込まれないために見守る。



- 金銭が伴うようなやり取りはしない。
- 公開してよい情報が、他人に迷惑が掛からない内容を確認する。
- みんなが笑顔になる利用を心掛ける。
- 困ったときはすぐに相談する。

★レベル5★【SNS等の利用 充実】

- インターネットを利用してできることを有効に活用させ、生活をよりよいものに！

自由に利用させ、見守る

- 自己判断して行動する場を増やし、成長を見守る。
- 無自覚のうちに加害者にならないよう意識させる。



- 事実を確認せずに、不確かな情報を信じたり拡散したりしない。
- 課金や商品の購入等を行うときには、自分の利用できる範囲をよく考えて行う。
- 身近な人との直接的なコミュニケーションも大切にする。